

「カーボンニュートラル試行工事」を実施します！

～建設現場における脱炭素化の取組みを加速～

脱炭素社会の実現に貢献するため、鉄道・運輸機構（JR TT）は、総合評価方式により発注する北海道新幹線の高架橋工事から、「カーボンニュートラルに資する取組み」を評価する試行工事を実施します。

鉄道・運輸機構は、鉄道・船舶の整備を通じたSDGsへの貢献を推進しています。2050年の脱炭素社会実現に向け、鉄道建設における温室効果ガス排出量の一層の削減等を目指し、「カーボンニュートラル試行工事」を実施します。

具体的には、令和4年度下半期から本格化する北海道新幹線の高架橋工事の発注から順次適用していきます。

試行工事では「契約時」及び「完了時」にカーボンニュートラルに資する取組みも評価します。

1. 契約時の評価

総合評価方式における評価項目において、従来の項目の“ワークライフ・バランス関連認定制度”、“労務費見積り尊重宣言”に加え、“カーボンニュートラルに資する認証制度”も評価対象とします。

2. 完了時の評価

工事成績評定の「創意工夫」の項目において、“工事現場でのカーボンニュートラルに資する取組み”も評価します。

<本件に関するお問合せ先>
建設企画部 技術企画課 末原・滝澤
TEL 045-222-9063